

ITコーディネータ(ITC)育成ガイドライン

- フォローアップ研修を中心として -

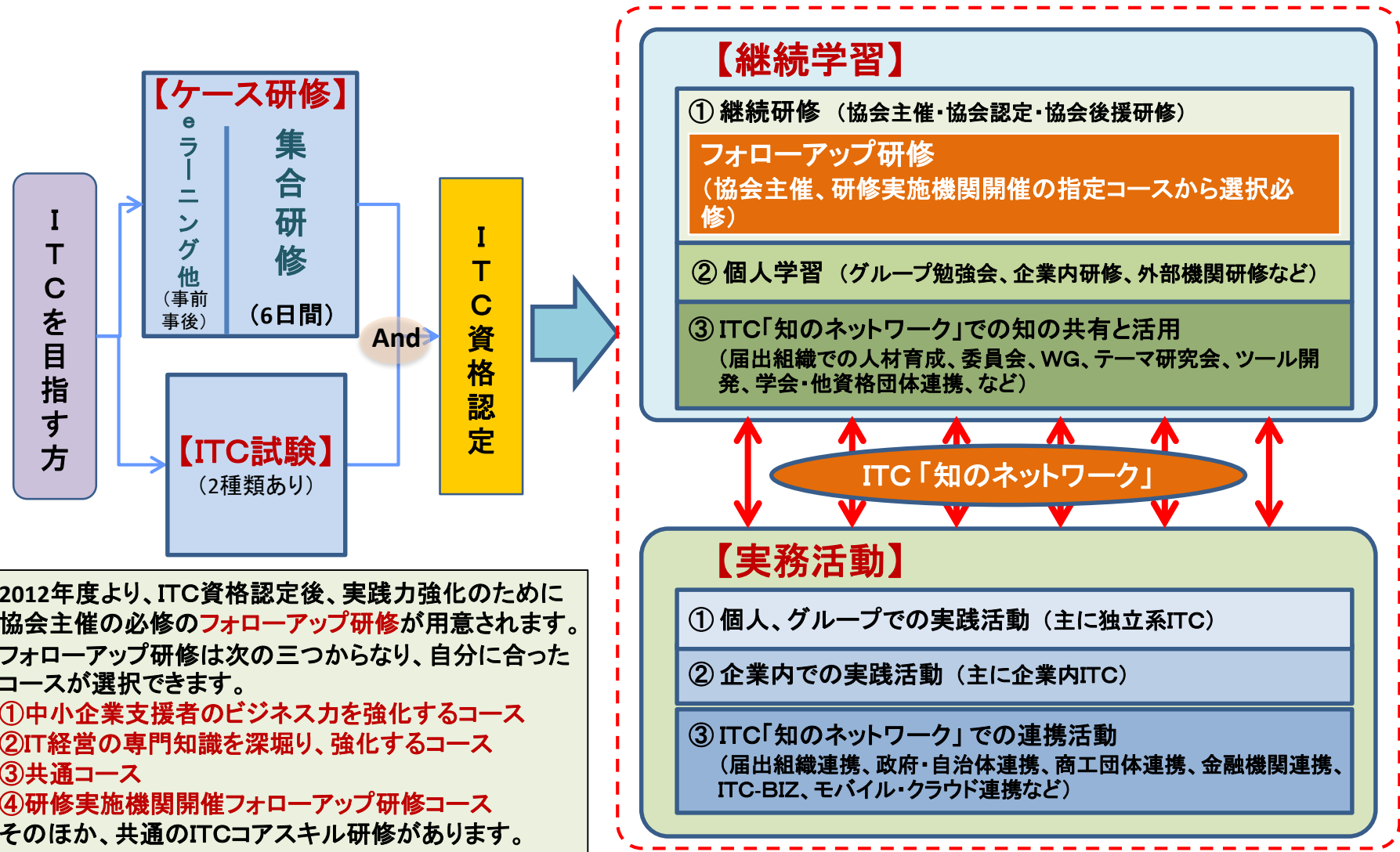
特定非営利活動法人 ITコーディネータ協会

IT経営研究所

2016年04月01日

ITコーディネータ資格認定・育成制度

ITC資格認定後は、「実務活動」と「継続学習」を通じ、実践力を高めていく育成制度となっています。



2012年度より、ITC資格認定後、実践力強化のために協会主催の必修の**フォローアップ研修**が用意されます。フォローアップ研修は次の三つからなり、自分に合ったコースが選択できます。

- ① 中小企業支援者のビジネス力を強化するコース
- ② IT経営の専門知識を深掘り、強化するコース
- ③ 共通コース
- ④ 研修実施機関開催フォローアップ研修コース

そのほか、共通のITCコアスキル研修があります。

協会主催研修カリキュラム全体像

- ・協会主催研修は、「3年で自立するITCを育成する」目標に沿って、協会ならではのカリキュラムとなっており、他では学べないIT経営の考え方を踏まえた研修が特徴です。
- ・ITC資格取得後、3年度間(取得年度を含めた最長3年間)で、「フォローアップ研修」を3講座以上受講(選択必修)することで、ケース研修では学べなかったより実践的なスキルを身につけることができます。
- ・その他のコースはいずれも選択制ですが、ITCや届出組織の開発した研修も含め各地で多くの研修を行う予定です。ご期待ください。

フォローアップ研修

a. ITCコアスキル研修コース(全ITC向け)

・変革への気づきの醸成と、ITC実務のノウハウを学ぶ。

b. 中小企業ビジネス支援研修コース(特に、独立系ITC、中小企業支援、起業を目指す方向け)
・IT経営を実践する企業の支援事例を学ぶことで、中小企業ビジネスの支援者としての実践力を強化する。

c. IT経営プロセス実務研修コース(特に、企業内ITC向け)
・IT経営プロセスでの実務を深掘り、強化し、企業内ITCの実務能力に付加価値をつける。

d. 共通コース(企業内ITC,独立系ITC共通)

研修実施機関開催研修コース

ITCA研修

(A)ワークショップ(ビジネス実践研修)※名称は仮

・ITC資格者のビジネスに直結する実践力の取得・向上と、企業経営・企業支援時に多くの課題やニーズに対応できる人材を増やす。「ビジネス力のあるITCを増やす研修」。

(B)集合セミナー

・ITに関する、話題のテーマ・旬な話題を、誰もが参加しやすいセミナー形式で提供することにより、ITCの知識向上・スキルアップの啓発、ユーザー企業のITC制度への関心を高める。
ITC制度を応援していただいている法人会員、個人会員、理事、スポンサー企業、各支援機関、ユーザーが一体となって開催していく。地域からの参加方法も検討中。

(C)既存・eラーニング

・ITCや会員、その他外部の方々へITCAの知財である研修を通して、経営やIT化の課題解決に寄与できる人材になっていただく。
WebConference、トレンドセミナー、自治体ビジネス研修など

フォローアップ研修の概要と受講方法

- ・b.c.実施機関開催コースの中から、自分の目標に合ったコースを選択します。全てのコースを受講することも可能です。
- ・a.コアスキル研修コースは、b.c.d.実施機関開催コース受講の前に、受講していただきます。
- ・資格取得年度の翌々年度末までの間(最長3年間)に、3講座以上の受講が必須です。
- ・フォローアップ研修は、資格更新制度におけるポイント制度の対象です。(2時間1ポイント換算となります)
- ・受講料は有償で、ITCA会員・非会員による受講料の違いはありません。

フォローアップ研修の構成

a. ITCコアスキル研修コース
・・・ 2講座、各5,400円
(全ITC向け)

・変革への気づきの醸成(すべてのITCに共通)と、ITC実務のノウハウ(特に中小企業支援)を学ぶコース

このコースは、eラーニング講座です

b. 中小企業ビジネス支援研修コース ... 5講座、各32,400円
(特に、独立系ITC、中小企業支援、起業を目指す方)

・IT経営を実践する企業の支援事例を学ぶことで、中小企業ビジネスの支援者としての実践力を強化するコース
このコースは、集合研修です

c. IT経営プロセス実務研修コース ... 6講座、各32,400円
(特に、企業内ITCの方)

・IT経営プロセスでの実務を深掘り、強化し、企業内ITCの実務能力に付加価値をつけるコース
このコースは、集合研修です

d. 共通コース ... 3講座、各32,400円

・ITC活動を行う上で、必要なコンサルツール類の活用法を学びます。また、企業人・コンサルタントとして共通なテーマを学ぶコース
このコースは、集合研修です

研修実施機関開催研修コース ... 各32,400円

このコースは、集合研修です

推奨選択例

※eラーニング2講座と集合研修1講座の計3講座でも結構です。

中小企業支援を目指す方 ... eラーニングの a1.「ITC実務への取り組み」受講後、集合研修の b1. からb5. の5講座、d1.からd3.の3講座、またはケース研修実施機関開催研修コースから、自分を取り組みたい課題や業種を選び、2講座受講する。

企業内ITCの方 ... eラーニングの a2.「変革への気づき」受講後、集合研修の c1. から c6. の6講座、d1.からd3.の3講座、またはケース研修実施機関開催研修コースから、自分の実務に近い、または今後取り組みたい業務に役立つ講座を選び、2講座受講する。

a. ITCコアスキル研修コース (全ITC向け)		変革への気づきの醸成と、ITC実務のノウハウを学ぶコース		
狙い	講座名	概要	時間	eL
<p>・ITCが実際に実務を行うには、お作法がある。そのITCとしてのノウハウを学ぶ。</p> <p>・企業を取り巻く環境変化の予兆を捉え、企業の変革を促すには、経営者およびITC自身の気づきが重要である。その気づきとは何かを学ぶ。</p>	<p>a1. ITC実務への取り組み～「ITコーディネータ実務ガイド」をベースに、実務活動を学ぶ～</p>	<p>「ITC実務ガイド」をベースに、営業方法を含め、PGLで学んだことをビジネスでどう適用するかについて学ぶとともに、ビジネス競争力自己診断ツールを始めとするITCコンテンツの活用概要も学ぶ。</p> <p>(中小企業支援者向け)</p>	4時間	○
	<p>a2. 変革への気づき(理論と実践のギャップ)</p>	<p>変革には「気づき」のステップが不可欠である。PGL変革認識プロセス3Aの原則(①Awareness、②Attention、③Action)の本質と、さまざまな困難に打ち勝つ実践ポイントを学ぶ。受講者のミニ演習もある。</p> <p>(全ITC向け)</p>	4時間	○

eLの○は、eラーニング対象講座を示す

フォローアップ研修カリキュラム(2/4)

b. 中小企業ビジネス支援研修コース (特に、独立系ITC、中小企業支援、起業を目指す方向け)		IT経営を実践する企業の支援事例を学ぶことで、中小企業支援者のビジネス力を強化するコース		
狙い	講座名	概要	時間	eL
<p>・中小企業ビジネス支援活動における実務プロセスや実践スキルのつぼは何かを理解する。</p> <p>・「IT経営力大賞」受賞企業等の具体的事例を基にして演習を行い、中小企業経営の現場を理解する。</p> <p>・経営者との信頼関係を築き、経営課題を引き出し、ステイクホルダーの意見をまとめ、説得力のあるプレゼンを行うためのコミュニケーション力を身につける。</p> <p>・業種別の複数講座から選択し、各業種や業態の違いや、企業ごとの課題の違いによる対応の違いを学び、企業の成熟度に合わせた支援力を身につける。</p>	<p>b1. 実践！製造業で学ぶ中小企業案件獲得のための「ITCプロセスと営業手法」 (業務改革事例)</p>	<p>講師が実際に行った事例を使い独立・企業内共に必要なITコーディネータとしての全プロセスが学べます。(製造業事例)</p>	1日 (6時間)	—
	<p>b2. 従業員一体による基幹システム再構築で、経営体質を变革 ～ITC修練10年の講師といっしょに中小企業ワールドを疑似体験～ (従業員一体化事例)</p>	<p>事例企業以外の講師の支援実績にも触れながら、独立ITコーディネータの"イキザマ"をお伝えします。 生々しい現場情報が満載です。(卸売業事例)</p>	1日 (6時間)	—
	<p>b3. 街の自転車屋が感性とITを両輪に急成長した理由 ～感性・IT融合経営の事業展開支援に係わる疑似体験～ (営業支援事例)</p>	<p>中小企業は大企業の真似ではなく、差別化戦略が最重要である。顧客への感性商品の提案をIT経営が如何に支えたかについて学ぶ。(小売業事例)</p>	1日 (6時間)	—
	<p>b4. 新しいビジネスモデルで「稲盛経営者賞受賞」 ～驚異の再来率を達成したサービス業～ (クラウド事例)</p>	<p>稲盛和夫流フィロソフィー経営で新たなビジネスモデルを確立し、現在12期連続2ケタ成長中の成功事例を学びます。またSaaS型システム導入によるメリット等、お客様の生の声をお伝えいたします。 2010中小企業IT経営力大賞(経済産業大臣賞受賞)事例(サービス業事例)</p>	1日 (6時間)	—
	<p>b5. 日本農業の現在地と等身大の農業ICT利活用の実像 ～全国22事例の取材記を通じて～ (ビジネスモデル改革事例)</p>	<p>農業現場で実際に役立っている等身大の農業ICTを、22の取材事例と導入支援事例を通じてリアルに学べます。農業と農業ICTの現状と課題、今後の展望について、俯瞰的に理解を深めます。 (農業ビジネス事例)</p>	1日 (6時間)	—

フォローアップ研修カリキュラム(3/4)

c. IT経営プロセス実務研修コース (特に、企業内ITC向け)

IT経営プロセスでの実務を深掘り、強化し、企業内ITCの実務能力に付加価値をつけるコース

狙い	講座名	概要	時間	eL
<p>・企業で頼りにされるITCの付加価値は何か、具体的な事例を基に演習を行い、これまでの業務の取り組み方を見直し、実践力を身につける。</p> <p>・IT経営プロセスを深掘りし、ITCコンテンツやレファレンスも活用しながら、効率的、効果的な業務の進め方を身につける。</p>	<p>c1. 経営戦略実現のためのIT投資マネジメント …投資額効果の評価から目標達成の評価へ…</p>	<p>IT投資マネジメントについての理論的なフレームワークの講義ののちに、ケース企業を題材に、ワークショップ形式でその適用事例を学習します。経営者視点で投資評価を体験できることが最大のポイントです。(経営戦略、IT戦略策定フェーズ)</p>	<p>1日 (6時間)</p>	—
	<p>c2. 階層化アプローチによる業務システム設計 …経営戦略を反映した業務システム設計によって「攻めのIT」を実現する…</p>	<p>中小製造業の今野製作所では、同一人員でETO品の売上を6倍まで伸ばさせた。本講座では、この事例の実際の成果物を解説する。(経営戦略～IT導入フェーズ)</p>	<p>1日 (6時間)</p>	—
	<p>c3. 業務の見える化からシステム要件定義へ …IT経営のための要件定義とRFP作成…</p>	<p>現場からの業務要求と、システム化に必要な要件の引き出し方と纏め方を学びます。それを使ってRFP作成の演習も行います。(IT戦略策定～IT資源調達)</p>	<p>1日 (6時間)</p>	—
	<p>c4. 戦略実現のためのビジネス方程式とは、全体像の理解(基礎編) …ビジネス分析から、ポートフォリオ、プログラム、プロジェクトマネジメント…</p>	<p>ITCの必須知識 新商品・サービス企画、ビジネス分析、戦略立案、実施までの勘所を、個人の経験則、勘ではなく、各種標準を紹介し、全体像の勘所が身につく。(プロジェクトマネジメント)</p>	<p>1日 (6時間)</p>	—
	<p>c5. 経営から評価されるITサービスマネジメント …経営視点からITサービスを考える…</p>	<p>経営者が評価するITサービスとはどういうものなのか？ ITサービスマネジメントの理論と具体的な事例を基にした実践の勘所をご紹介します。(ITサービスマネジメント)</p>	<p>1日 (6時間)</p>	—
	<p>c6. 提案営業のための「戦略的IT経営」実践術…新規ビジネスの本質をとらえる「ビジネスモデルキャンパス」的提案術…</p>	<p>中小企業IT経営力大賞の受賞企業の事例を用いて、新規ビジネスにおける要求の把握から問題抽出・分析、課題解決立案へとつながる「ささる提案書」のコツを解説します。(IT経営認識プロセス)</p>	<p>1日 (6時間)</p>	—

d. 共通コース		ITC活動を行う上で、必要なコンサルツール類の活用法を学ぶ。また、企業人・コンサルタントとして共通なテーマを学ぶコース		
狙い	講座名	概要	時間	eL
<p>・プロセスガイドライン(PGL)はITコーディネータのバイブルですが、これだけでは仕事は取れません。経営者と具体的に話をし、課題を発見し、提案をするためのツールを協会として提供しています。</p> <p>・多くのITコーディネータの方は「財務諸表」についての知識が少ないとアンケートで答えています。「会計基礎」はカラーマグネットを動かしながら会計の基礎を学ぶことができます。</p> <p>・ビジネスモデルキャンパスを使った研修で、実際の仕事で活用するノウハウを学びます。</p>	d1. 「ビジネス競争力自己診断ツール」-「ビジネス競争力強化支援ツール」自己診断機能-	本ツールは主としてITCプロセスのIT経営認識プロセスで使用されますが、ドアノックツールとして使えますのでITCビジネスの獲得に大きな最大限の効果を発揮します。	1日 (7時間)	-
	d2. 「"リアルタイムBS"で学ぶ「経営者の目線に立つための会計基礎」	決算書を読まずに、経営支援ができますか？ カラーマグネットを動かしながら学びます。会計初心者も歓迎！	1日 (6時間)	-
	d3. 「ビジネスモデルキャンパス(BMC)実践編:」 ～既存企業のBMC事例から発想する提案術～	一日でBMCが書けるようになり、実際の仕事の場面に応用できます。 著名なビジネスモデルを可視化し、成功の秘訣を考察します。	1日 (6時間)	-